様式第1号

融 資 相 談 票

作成日　　年　月　日

氏名（法人名）	年齢	営農類型	
住所〒	TEL		
相談受付機関	担当者		

1　経営の状況

	実績（　　年）	
	規模（面積、頭数等）	販売金額〔千円）
		計
	現況所得　　千円	

2　資金希望

（1）既往負債の状況・要償還額と借換希望額・・・・・・「別紙」のとおり

（2）設備〔更新）投資計画と借入希望額

投資内容（時期）	投資規模	事業費（千円）	借入希望額（千円）
農地取得（　年　月頃）			
機　　械（　年　月頃）			
そ の 他（　年　月頃） （内容　　）			

3　相談に至った理由（償還が厳しくなった理由等）

4　現地協議会について

開 催 予 定 日	年　月　日
開催予定時刻	
開催予定場所	

※上記日程で調整しますので、ご都合をご連絡ください

【別紙】

1. 既往負債の状況（　年　月現在）

区分	資金名	記号	当初借入額	借入年月日	最終年月	償還方法	金利	残高	うち延滞元金	延滞利息
農業短期		a								
		b								
		c								
小計										
農業長期		1								
		2								
		3								
		4								
		5								
		6								
		7								
		8								
		9								
		10								
小計										
農外		イ								
		ロ								
		ハ								
小計										
総計										

3. 借換希望額

借換希望額

2. 既往負債の要償還額

記号	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		6年目		7年目		8年目		9年目		10年目	
	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息
a																				
b																				
c																				
1																				
2																				
3																				
4																				
5																				
6																				
7																				
8																				
9																				
10																				
イ																				
ロ																				
ハ																				
合計																				

様式第2号

経営改善計画総括表

農業負債整理関係資金借入申込者　氏名

		借入者記載欄	融資機関記載欄	経営診断機関記載欄
1　これまでの経営状況はどうなっているのか				
	1 経営者の能力 経営マインド			
	技術レベル			
	単収			
	品質・単価			
	規模			
	コスト			
	家計費			
	etc			
	(2)経営上の問題点			
	(3)負債償還に支障を来した原因			
2　経営改善計画の妥当性及び実行可能性				
3　収益改善見込み及び借入金の返済確実性				
債権保全措置				
担保提供		千円		
農業信用基金協会保証		有　・　無		
融資額		千円		
融資機関の判断				

添付書類により当該経営改善計画書記載事項が把握可能である場合には、その旨を記載すれば足りる。

様式第3号の（1）

経営改善計画書（個人）

融資機関

御中

住所

氏名

年　月　日

1 計画期間　　年度～　年度

2 家族構成等

家族従事者（※農業後継者は、備考欄にその旨を記入）				
年齢	農業従事日数	農外従事日数	目標年の状況	備考
その他の家族（性別、年齢のみ） 男女（　歳）、男女（　歳）、男女（　歳）、男女（　歳）				

注　農業後継者は、氏名に〇印を記入

常時雇用	人

臨時雇用	人

3 経営規模

田　（うち借地）	a（　a）	
畑　（うち借地）	a（　a）	
樹園地　（うち借地）	a（　a）	
採草放牧地（うち借地）	a（　a）	
施設面積	棟	㎡
常時飼養家畜	種類	頭、羽

（添付書類）最近3か年の青色申告書、農協の組合員勘定等

１．経営実績　　（金額単位：千円）

(1)経営者の能力、経営力を背景とした生産、損益、資金繰り実績

			3年前	2年前	前年
農業収入			0	0	0
（記入例）水　稲	共済加入の有無 有 □ 無 □	経営規模			
		生産量			
		売上高			
（記入例）だいこん	共済加入の有無 有 □ 無 □	経営規模			
		生産量			
		売上高			
（記入例）りんご	共済加入の有無 有 □ 無 □	経営規模			
		生産量			
		売上高			
	共済加入の有無 有 □ 無 □	経営規模			
		生産量			
		売上高			
	共済加入の有無 有 □ 無 □	経営規模			
		生産量			
		売上高			
収入保険の加入の有無　有・無			―	―	―
その他（　　）					
農業経営費			0	0	0
原材料費					
施設・機械費					
		うち減価償却費			
出荷販売経費					
雇用労賃					
支払利息					
支払地代					
その他					
農業所得			0	0	0
農外所得					
年金被贈等					
農家総所得			0	0	0
家計費					
租税公課					
償還財源			0	0	0
償還金（元本）					
差引余剰			0	0	0
施設・機械等の設備投資					
農業負債（短期）					
農業負債（長期）					
農外負債					
計			0	0	0

	3年前	2年前	前年
単収			
単価			
変動理由			

（注）変動理由は災害、病害等簡潔に記載。

前年の農家総所得A	千円
前年の農業所得B	千円
B／A	%

→（事業収入、給与、受取小作料、受取利息等）－農外支出

→ 年金、祝金等

→ 農家総所得＋減価償却費－家計費－租税公課

(2)経営力を背景とした財務内容（資産負債バランス）

項目	金額	算出基礎
資産計	0	
預金(共済等の積立金)		
農協等に対する出資金		
土地		
建物		
家畜		
農機・その他		
負債計	0	
農業負債（短期）		
農業負債（長期）		
農外負債		
その他		
正味資産	0	

保証債務		

(3)経営上の特徴、工夫しているところ等があれば記載

(4)経営上の問題点は何か

項目	問題点
技術レベル	
単収	
品質・単価	
経営規模	
コスト	
販売方法	
家計費	
その他	

(注)各項目に、具体的内容をご記入下さい。
なお、自然災害、価格動向の変動等(リスク)への備えに関する課題がある場合は、「その他」欄へご記入ください。

(5)負債償還に支障を来した原因は何か

2. 経営改善計画
(1)経営改善を図るための方策(1の(4)の経営上の問題点を踏まえ、その改善方策を具体的に記載)

(2)経営改善計画の算出基礎

（耕種）

作目	実績		目標		改善のための具体的方策
	単収	単価	単収	単価	

(3)前向き投資の内容と資金調達

投資時期	投資内容	事業費	新設/更新	借入時期	借入先	資金名	金額	償還(据置)
計								

（注）農業経営負担軽減支援資金を借り入れる場合は、経営改善計画を的確に実施する観点から、
その達成上不可欠な投資以外は極力行わないこと。

(4)整理しようとする負債の内容

借入先	資金名	金額	利率	償還(据置)
計				

(5) 現在の融資先が行っている又は行おうとしている条件緩和の内容

借入先	資金名	金額	利率	条件緩和の内容

参考（2.（2）をご記入されるにあたり、耕種以外の営農類型の方はここにご記入ください。）

（酪農）

区分	単位	実績	目標	改善のための具体的方策
経産牛1頭当り乳量	kg／頭			
乳価	円／kg			
乳飼比	%			
濃厚飼料総給与量	t／年			
濃厚飼料平均価格	円／kg			
粗飼料総給与量	t／円			

（肉用牛）

品種（該当品種に〇）			和牛、F1		乳用種、和牛、F1		改善のための具体的方策
区分		単位	実績	目標	実績	目標	
素牛	導入頭数	頭／年					
	導入月齢	か月					
	導入価格	千円／頭					
販売牛	販売月齢	か月					
	販売体重	kg／頭					
	販売価格	千円／頭					
枝肉ランク		%	A4以上	A4以上	B2以上	B2以上	
濃厚飼料総給与量		t／年					
濃厚飼料平均価格		円／kg					
粗飼料総給与量		t／年					

（養豚）

区分		単位	実績		目標		改善のための具体的方策
種豚の品種			♂	♀	♂	♀	
母豚1頭当り年間産子数		頭／年					
母豚平均分娩回数		回／年					
販売子豚	出荷日令	日					
	出荷体重	kg					
肥育豚	出荷日令	日					
	出荷体重	kg					
上物率		%					
肥育豚販売手数料		円／頭					
飼料総給与量		t					
飼料要求率							

（採卵鶏）

区分		単位	実績		目標		改善のための具体的方策
鶏種			♂	♀	♂	♀	
導入ヒナ	日令	日					
	価格	円／羽					
年間導入羽数		千羽					
育成率		%					
淘汰方法							
産卵期間		か月					
飼料総給与量		t					
飼料要求率							
G.P.経費		円／kg					

（ブロイラー）

区分	単位	実績	目標	改善のための具体的方策
鶏種				
ヒナ購入価格	円／羽			
鶏舎延坪数	坪			
坪当たり常時飼養羽数	羽／坪			
餌付回数	回／年			
餌付羽数	千羽／年			
育成率	%			
出荷日令	日			
出荷体重	kg／羽			
飼料総給与量	t			
飼料要求率				

３．収支計画、償還計画

			１年目	２年目	３年目	４年目	５年目	10年目
農業収入			0	0	0	0	0	0
	記入例 水　稲	経営規模						
		生産量						
		売上高						
		経営規模						
		生産量						
		売上高						
		経営規模						
		生産量						
		売上高						
		経営規模						
		生産量						
		売上高						
		経営規模						
		生産量						
		売上高						
	その他（　　）							
農業経営費			0	0	0	0	0	0
	原材料費							
	施設・機械費							
		うち減価償却費						
	出荷販売経費							
	雇用労賃							
	支払利息							
	支払地代							
	その他							
農業所得			0	0	0	0	0	0
農外所得								
年金被贈等								
農家総所得			0	0	0	0	0	0
家計費								
租税公課								
償還財源　A			0	0	0	0	0	0

設備投資計画　B							

資金調達							
元金償還							
資金計画　C	0	0	0	0	0	0	

差引余剰　D（A－B＋C）	0	0	0	0	0	0	

農業負債残高（短期）							
農業負債残高（長期）							
農外負債残高							
負債残高合計	0	0	0	0	0	0	

（別表）負債整理計画

【負債整理前】

区分	資金名	No.	当初借入額	借入年月	最終年月	償還方法	残高	金利	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		6年目		7年目		8年目		9年目		10年目	
									元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息
農業短期計																												
農業長期計		1																										
		2																										
		3																										
		4																										
		5																										
		6																										
		7																										
		8																										
		9																										
		10																										
計																												
農外計																												
総計A																												

【負債整理後】

区分	資金名	借入年月	最終年月	償還方法	残高	金利	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		6年目		7年目		8年目		9年目		10年目		備考
							元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	
農業短期計																											
農業長期計																											
農外計																											
総計B																											
【差引軽減額】																											
総計A－総計B																											

注1「整理番号」欄は、負債整理前と負債整理後を照合するための整理番号であり、借入債務(証書等)毎に整理すること。

２負債整理後については、農業経営負担軽減支援資金、経営体育成強化資金の「備考」欄に、負債整理の対象とした負債整理前の資金の整理番号を記入する。

添付書類により当該経営改善計画書記載事項が把握可能である場合には、その旨を記載すれば足りる。

様式第3号の（2）

経営改善計画書（法人）

融資機関

御中

住所

法人名・代表者名

年　月　日

1 計画期間　　年度～　　年度

2 法人の概要

設立年月	年　月	資本金	千円

構成員氏名	年齢	役職 担当	法人従事 日数	出資 口数	目標年の状況

構成戸数	戸	常時雇用	人	臨時雇用	人

3 経営規模

田　（うち借地）	a（　a）	
畑　（うち借地）	a（　a）	
樹園地　（うち借地）	a（　a）	
採草放牧地（うち借地）	a（　a）	
施設面積	棟	㎡
常時飼養家畜	種類	頭、羽

（添付書類）最近3か年の決算書（付属明細書を含む）

1．経営実績　　（金額単位：千円）

(1)経営者の能力、経営力を背景とした生産、損益、資金繰り実績

			3年前	2年前	前年
売上			0	0	0
（記入例）水　稲	共済加入の有無	経営規模			
	有　□	生産量			
	無　□	売上高			
（記入例）だいこん	共済加入の有無	経営規模			
	有　□	生産量			
	無　□	売上高			
（記入例）りんご	共済加入の有無	経営規模			
	有　□	生産量			
	無　□	売上高			
	共済加入の有無	経営規模			
	有　□	生産量			
	無　□	売上高			
	共済加入の有無	経営規模			
	有　□	生産量			
	無　□	売上高			
収入保険の加入の有無　有・無			－	－	－
その他（　　）					
売上原価			0	0	0
機首商製品棚卸高					
当期商品仕入高					
当期製品製造原価			0	0	0
		材料費			
		労務費			
		賃借料			
		その他経費			
		（減価償却）			
期末商製品棚卸高					
売上総利益			0	0	0
販売費・一般管理費			0	0	0
役員報酬					
その他人件費					
出荷販売経費					
減価償却費					
営業利益			0	0	0
営業外利益					
営業外費用					
支払利息					
経常利益			0	0	0
税引前当期利益					
法人税等充当額					
税引後当期利益			0	0	0
償還財源			0	0	0
償還金（元本）					
差引余剰			0	0	0
施設・機械等の設備投資					
農業負債（短期）					
農業負債（長期）					
農外負債					
計			0	0	0

	3年前	2年前	前年
単収			
単価			
変動理由			
単収			
単価			
変動理由			
単収			
単価			
変動理由			
単収			
単価			
変動理由			
単収			
単価			
変動理由			

（注）変動理由は災害、病害等簡潔に記載。

法人の前年売上高　　A	千円
農業に係る前年の売上高　B	千円
B／A	%

→ 税引後当期利益＋減価償却費－償還金

(2)経営力を背景とした財務内容（資産負債バランス）

項目	金額	算出基礎
流動資産		預貯金（　　）、売掛金（　　）、受取手形（　　）、棚卸（　　）
固定資産		土地（　　）、建物（　　）
繰延資産		
資産合計		
流動負債		短期借入金（　　）、買掛金（　　）、支払手形（　　）
固定負債		長期借入金（　　）
資本		資本金（　　）、法定準備金（　　）、剰余金（　　）

保証債務		

参考：法人の構成員が当該法人に貸与している土地の価格の合計　　千円

(3)経営上の特徴、工夫しているところ等があれば記載

(4)経営上の問題点は何か

（営農類型:　　）

項目	問題点
技術レベル	
単収	
品質・単価	
経営規模	
コスト	
生産方法	
販売方法	
加工流通	
その他	

(注)各項目に、具体的内容をご記入下さい。

なお、自然災害、価格動向の変動等（リスク）への備えに関する課題がある場合は、「その他」欄へご記入ください。

(5)負債償還に支障を来した原因は何か

2．経営改善方針

(1)経営改善を図るための方策(1の(4)の経営上の問題点を踏まえ、その改善方策を具体的に記載)

(2)経営改善計画の算出基礎

（耕種）

作目	実績		目標		改善のための具体的方策
	単収	単価	単収	単価	

(3)前向き投資の内容と資金調達

投資時期	投資内容	事業費	新設/更新	借入時期	借入先	資金名	金額	償還(据置)
計								

(注)農業経営負担軽減支援資金を借り入れる場合は、経営改善計画を的確に実施する観点から、
その達成上不可欠な投資以外は極力行わないこと。

(4)整理しようとする負債の内容

借入先	資金名	金額	利率	償還(据置)
計				

(5) 現在の融資先が行っている又は行おうとしている条件緩和の内容

借入先	資金名	金額	利率	条件緩和の内容

参考（2.（2）をご記入されるにあたり、耕種以外の営農類型の方はここにご記入ください。）

（酪農）

区分	単位	実績	目標	改善のための具体的方策
経産牛1頭当り乳量	kg／頭			
乳価	円／kg			
乳飼比	%			
濃厚飼料総給与量	t／年			
濃厚飼料平均価格	円／kg			
粗飼料総給与量	t／円			

（肉用牛）

品種（該当品種に〇）			和牛、F1		乳用種、和牛、F1		改善のための具体的方策
区分		単位	実績	目標	実績	目標	
素牛	導入頭数	頭／年					
	導入月齢	か月					
	導入価格	千円／頭					
販売牛	販売月齢	か月					
	販売体重	kg／頭					
	販売価格	千円／頭					
枝肉ランク		%	A4以上	A4以上	B2以上	B2以上	
濃厚飼料総給与量		t／年					
濃厚飼料平均価格		円／kg					
粗飼料総給与量		t／年					

（養豚）

区分		単位	実績	目標	改善のための具体的方策
種豚の品種			♂　♀	♂　♀	
母豚1頭当り年間産子数		頭／年			
母豚平均分娩回数		回／年			
販売子豚	出荷日令	日			
	出荷体重	kg			
肥育豚	出荷日令	日			
	出荷体重	kg			
上物率		%			
肥育豚販売手数料		円／頭			
飼料総給与量		t			
飼料要求率					

（採卵鶏）

区分		単位	実績	目標	改善のための具体的方策
鶏種			♂　♀	♂　♀	
導入ヒナ	日令	日			
	価格	円／羽			
年間導入羽数		千羽			
育成率		%			
淘汰方法					
産卵期間		か月			
飼料総給与量		t			
飼料要求率					
G.P.経費		円／kg			

（ブロイラー）

区分	単位	実績	目標	改善のための具体的方策
鶏種				
ヒナ購入価格	円／羽			
鶏舎延坪数	坪			
坪当たり常時飼養羽数	羽／坪			
餌付回数	回／年			
餌付羽数	千羽／年			
育成率	%			
出荷日令	日			
出荷体重	kg／羽			
飼料総給与量	t			
飼料要求率				

３．収支計画、償還計画

			１年目	２年目	３年目	４年目	５年目	10年目
売上			0	0	0	0	0	0
	記入例 水　稲	経営規模						
		生産量						
		売上高						
		経営規模						
		生産量						
		売上高						
		経営規模						
		生産量						
		売上高						
		経営規模						
		生産量						
		売上高						
		経営規模						
		生産量						
		売上高						
	その他（　　）							
売上原価			0	0	0	0	0	0
	機首商製品棚卸高							
	当期商品仕入高							
	当期製品製造原価		0	0	0	0	0	0
		材料費						
		労務費						
		賃借料						
		その他経費						
		（減価償却）						
	期末商製品棚卸高							
売上総利益			0	0	0	0	0	0
販売費・一般管理費			0	0	0	0	0	0
	役員報酬							
	その他人件費							
	出荷販売経費							
	減価償却費							
営業利益			0	0	0	0	0	0
営業外利益								
営業外費用								
	支払利息							
経常利益			0	0	0	0	0	0
税引前当期利益								
法人税等充当額								
税引後当期利益			0	0	0	0	0	0
償還財源　A			0	0	0	0	0	0

設備投資計画　B							

資金調達							
元本償還							
資金計画　C							
差引余剰　D（A－B＋C）							

短期借入金残高							
長期借入金残高							
借入金残高合計	0	0	0	0	0	0	

（別表）負債整理計画

【負債整理前】

区分	資金名	No.	当初借入額	借入年月	最終年月	償還方法	残高	金利	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		6年目		7年目		8年目		9年目		10年目	
									元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息
農業短期計																												
農業長期計		1																										
		2																										
		3																										
		4																										
		5																										
		6																										
		7																										
		8																										
		9																										
		10																										
計																												
農外計																												
総計A																												

【負債整理後】

区分	資金名	借入年月	最終年月	償還方法	残高	金利	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		6年目		7年目		8年目		9年目		10年目		備考
							元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	
農業短期計																											
農業長期計																											
農外計																											
総計B																											
【差引軽減額】																											
総計A－総計B																											

注1「整理番号」欄は、負債整理前と負債整理後を照合するための整理番号であり、借入債務(証書等)毎に整理すること。

２負債整理後については、農業経営負担軽減支援資金、経営体育成強化資金の「備考」欄に、負債整理の対象とした負債整理前の資金の整理番号を記入する。

添付書類により当該経営改善計画書記載事項が把握可能である場合には、その旨を記載すれば足りる。

様式第3号の(3)(被災借入希望者等関係)

経営改善計画書(個人)

融資機関

御中

住所

氏名

年　月　日

1 計画期間　　年度～　　年度

2 家族構成等

家族従事者(※農業後継者は、備考欄にその旨を記入)				
年齢	農業従事日数	農外従事日数	目標年の状況	備考
その他の家族(性別、年齢のみ) 男女(　歳)、男女(　歳)、男女(　歳)、男女(　歳)				

常時雇用	
	人/年

臨時雇用	
	人/年

3 経営の概要

経営規模	田　(うち借地) a　(　a)	農用施設	倉庫 ㎡	家畜	乳牛 頭
	畑　(うち借地) a　(　a)		畜舎 ㎡		肉用牛 頭
	樹園地　(うち借地) a　(　a)		堆肥舎 ㎡		豚 頭
	採草放牧　(うち借地) a　(　a)		サイロ ㎡		ブロイラー 羽
			ハウス ㎡		採卵鶏 羽

(添付書類)最近3か年の青色申告書、農協の組合員勘定等

4 財務内容(資産負債バランス)

資産		負債		
項目	金額	項目		金額
預金(共済等の積立金)	千円	農業短期		千円
農協等の出資金	千円			千円
土地	千円	農業長期		千円
建物	千円			千円
家畜	千円	農外負債		千円
農機具・その他	千円	その他		千円
計	千円	計		千円

正味資産	千円	保証債務	千円

5 経営改善を図るための方策(経営上の課題を踏まえ、その改善策を具体的に記載)

1年目	
2年目	
3年目	
4年目	
5年目	

6 事業・資金計画、償還計画(設備投資)

事業計画				資金調達					
投資時期	投資内容	数量・規模・能力	事業費(千円)	借入時期	借入先	資金名	金額(千円)	期間	
								償還	据置

7 資金計画、償還計画(負債借換等)

既往の負債						借換・条件緩和
借入先	資金名	金額(千円)	利率	期間		借換又は条件緩和する場合の内容
				償還	据置	

8 収支計画、償還計画

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
売上（農業）					
経費	0	0	0	0	0
原材料費					
施設・機械費					
うち減価償却費					
出荷販売経費					
雇用労賃					
支払利息					
支払地代					
その他					
農業所得	0	0	0	0	0
農外所得					
年金被贈等					
農家総所得	0	0	0	0	0
家計費					
租税公課					
償還財源	0	0	0	0	0
償還金（元本）					
差引余剰	0	0	0	0	0

1位部門（　　）

	実績	計画
単収		
単価		
規模		
生産量		

2位部門（　　）

	実績	計画
単収		
単価		
規模		
生産量		

3位部門（　　）

	実績	計画
単収		
単価		
規模		
生産量		

（注）金額は千円単位で記入してください。

（別表）負債整理計画

【負債整理前】

区分	資金名	No.	当初借入額	借入年月	最終年月	償還方法	残高	金利	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		6年目		7年目		8年目		9年目		10年目	
									元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息
農業短期計																												
農業長期		1																										
		2																										
		3																										
		4																										
		5																										
		6																										
		7																										
		8																										
		9																										
		10																										
計																												
農外計																												
総計A																												

【負債整理後】

区分	資金名	借入年月	最終年月	償還方法	残高	金利	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		6年目		7年目		8年目		9年目		10年目		備考
							元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	
農業短期計																											
農業長期																											
計																											
農外計																											
総計B																											
【差引軽減額】																											
総計A－総計B																											

注1「整理番号」欄は、負債整理前と負債整理後を照合するための整理番号であり、借入債務(証書等)毎に整理すること。

　2 負債整理後については、農業経営負担軽減支援資金、経営体育成強化資金の「備考」欄に、負債整理の対象とした負債整理前の資金の整理番号を記入する。

添付書類により当該経営改善計画書記載事項が把握可能である場合には、その旨を記載すれば足りる。

様式第3号の(4)(被災借入希望者等関係)

経営改善計画書(法人)

融資機関

御中

住所

法人名・代表者名

年　月　日

1 計画期間　　年度～　　年度

2 法人の概要

設立年月	年	月

資本金	千円

構成員氏名	年齢	役割・担当	法人従事日数	出資口数	目標年の状況

構成戸数	戸

常時雇用	人

臨時雇用	人

3 経営の概要

経営規模		農用施設		家畜	
	田　(うち借地) a　(　a)		倉庫 ㎡		乳牛 頭
	畑　(うち借地) a　(　a)		畜舎 ㎡		肉用牛 頭
	樹園地　(うち借地) a　(　a)		堆肥舎 ㎡		豚 頭
	採草放牧　(うち借地) a　(　a)		サイロ ㎡		ブロイラー 羽
			ハウス ㎡		採卵鶏 羽

(添付書類)最近3か年の決算書(付属明細書を含む)

4 財務内容

法人の構成員が当該法人に貸与している土地の価格の合計額		千円

保証債務		千円

5 経営改善を図るための方策(経営上の課題を踏まえ、その改善策を具体的に記載)

1年目	
2年目	
3年目	
4年目	
5年目	

6 事業・資金計画、償還計画(設備投資)

事業計画				資金調達					
投資時期	投資内容	数量・規模・能力	事業費(千円)	借入時期	借入先	資金名	金額(千円)	期間	
								償還	据置

7 資金計画、償還計画(負債借換等)

既往の負債						借換・条件緩和
借入先	資金名	金額(千円)	利率	期間		借換又は条件緩和する場合の内容
				償還	据置	

8 収支計画、償還計画

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
売上(農業)					
売上原価	0	0	0	0	0
期首商製品棚卸高					
当期商品仕入高					
当期製品製造原価	0	0	0	0	0
材料費					
労務費					
賃借費					
その他経費					
うち減価償却費					
期末商製品棚卸高					
売上総利益	0	0	0	0	0
販売・一般管理費	0	0	0	0	0
役員報酬					
その他人件費					
出荷販売経費					
減価償却費					
営業利益	0	0	0	0	0
営業外利益					
営業外費用					
支払利息					
経常利益	0	0	0	0	0
税引前当期利益					
法人税等充当額					
税引後当期利益	0	0	0	0	0
償還財源	0	0	0	0	0
償還金(元金)					
差引余剰	0	0	0	0	0
施設・機械等の設備投資					

1位部門(　　)

	実績	計画
単収		
単価		
規模		
生産量		

2位部門(　　)

	実績	計画
単収		
単価		
規模		
生産量		

3位部門(　　)

	実績	計画
単収		
単価		
規模		
生産量		

(注)金額は千円単位で記入してください。

（別表）負債整理計画

【負債整理前】

区分	資金名	No.	当初借入額	借入年月	最終年月	償還方法	残高	金利	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		6年目		7年目		8年目		9年目		10年目	
									元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息
農業短期計																												
農業長期計		1																										
		2																										
		3																										
		4																										
		5																										
		6																										
		7																										
		8																										
		9																										
		10																										
計																												
農外計																												
総計A																												

【負債整理後】

区分	資金名	借入年月	最終年月	償還方法	残高	金利	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		6年目		7年目		8年目		9年目		10年目		備考
							元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	
農業短期計																											
農業長期計																											
計																											
農外計																											
総計B																											
【差引軽減額】																											
総計A－総計B																											

注1「整理番号」欄は、負債整理前と負債整理後を照合するための整理番号であり、借入債務(証書等)毎に整理すること。

　2負債整理後については、農業経営負担軽減支援資金、経営体育成強化資金の「備考」欄に、負債整理の対象とした負債整理前の資金の整理番号を記入する。

様式第４号

農業負債整理関係資金借入申込書

年　　月　　日

融資機関

殿

郵便番号　□□□－□□□□
住　所
電話番号　（　　）
ﾌﾘｶﾞﾅ
氏　名
生年月日〔　　年　月　日生(　　歳)〕
〔 法人の場合は、名称及び代表者名〕

農業負債整理関係資金借入希望額等							
	資金名	今回借入申込金額（千円）	資金必要年　月	償還期限 年　月まで	うち据置期間 年　月まで	払込期日 年　回払い 月　日	償還方法 1．元金均等 2．元利均等
	農業経営負担軽減支援資金						
	経営体育成強化資金						
	設備						
	ソフト						
	再建整備						
	償還円滑化						

担保（有・無）	所在地	地目種類	筆数・登記面積規模（実面積）㎡	担保種類順位	所有者名

農業信用基金協会の保証の有無		有　・　無		
連帯保証人	住所	氏名又は法人名	申込者との関係	職業又は営業内容（年収又は年商）
	〒 TEL	年　月　日(　　歳)		(　　百万円)
	〒 TEL	年　月　日(　　歳)		(　　百万円)

（記入上の注意）
1 国民の祝休日と1月2日、1月3日、12月31日は払込期日としないで下さい。
2 担保物件が土地の場合は1筆ごと記入が原則ですが、担保順位が同順位のものは地目別にまとめても結構です。
担保物件が融資対象である場合は、地目・種類欄に「融資対象物件」と記入し、その他欄の記入は不要です。
担保の種類は、根抵当、普通抵当等の区分を記入し、併せて担保順位を記入して下さい。
3 連帯保証人が申込法人の理事（役員）全員の場合は、「理事（役員）〇名全員」と記入し、個別氏名の記入は不要です。
連帯保証人が申込法人の理事（役員）又は転借者の場合は年収の記入は不要です。
なお、連帯保証人については、法人への融資に際しての法人役員等、実質的に同一経営の範囲内から保証人を出す場合を除き、徴求しないことを原則としています。

個人情報の取扱いに関する同意書

個人情報については、次の範囲内で同意します。

1　利用目的

個人情報については、本借入に係る借入手続、事後管理、利子助成手続、保証手続及び経営能力向上に必要な情報提供・指導・助言のために利用します。また、農林水産省経営局から農業者向け制度資金運営に関する調査のための情報提供の要請があった場合には、氏名・法人名、既往借入金融機関名、取引先名等の個人が特定される事項及びそのおそれのある事項を除き要請に応じることがあります。

2　個人情報の管理・提供

頂いた情報の管理にあたっては、個人情報の保護に関する法律（平成十五年法律第五十七号）その他の法令の個人情報の保護に関する規定を遵守します。

頂いた情報については、法令に定める場合を除き、利用目的の達成に必要な関係機関以外に提供されることはありません。

□　個人情報の取扱いについて同意する

様式第５号

大分県農業負債整理関係資金に係る指導班設置報告書

大　分　県　知　事　殿

年　　月　　日

住　　所

融資機関名

（代表者氏名）

１　設置年月日

２　指導班構成員及び事務分担

役　職　名	所　　属	職　　名	氏　　名	主 な 事 務 分 担
班　　長				
事 務 局 長				
特別指導員				
班　　員				

１　班長は、農業協同組合の常務理事または参事、銀行・信用金庫の支店長等とする。
２　事務局長は、農業協同組合・銀行・信用金庫の金融担当課長等とする。
３　特別指導員は、融資機関の借入者ごとの個別指導を行う者とする。
４　班員は、融資機関、市町村並びに県等の関係機関を構成員とする。

参考様式

〇年の経営状況報告書（△年目）　　（個人）

年　月　日

融資機関あて

本人氏名

（金額単位：千円）

区分			前々年実績	前年計画 a	前年実績 b	計画／実績 b／a%	次年度計画	5年目計画	10年目計画
農業収入			0	0	0		0	0	0
	記入例 水　稲	経営規模							
		生産量							
		売上高							
		経営規模							
		生産量							
		売上高							
		経営規模							
		生産量							
		売上高							
		経営規模							
		生産量							
		売上高							
		経営規模							
		生産量							
		売上高							
	その他（　　）								
農業経営費			0	0	0		0	0	0
	原材料費								
	施設・機械								
		うち減価償却費							
	出荷販売経費								
	雇用労賃								
	支払利息								
	支払地代								
	その他								
農業所得			0	0	0		0	0	0
農外所得									
年金被贈等									
農家総所得			0	0	0		0	0	0
家計費									
租税公課									
償還財源　A			0	0	0		0	0	0
設備投資計画　B									
資金調達									
元金償還									
資金計画　C									
差引余剰　D（A－B＋C）			0	0	0		0	0	0
農業負債残高（短期）									
農業負債残高（長期）									
農外負債残高									
負債残高合計			0	0	0		0	0	0

前年実績に対する自己評価

（添付書類）　前年の青色申告書、農協の組合員勘定

参考様式
〇年の経営状況報告書（△年目）　　（法人）

年　月　日

融資機関あて

法人名・代表者名

（金額単位：千円）

区分			前々年実績	前年計画 a	前年実績 b	計画／実績 b／a%	次年度計画	5年目計画	10年目計画
売上			0	0	0		0	0	0
	記入例 水　稲	経営規模							
		生産量							
		売上高							
		経営規模							
		生産量							
		売上高							
		経営規模							
		生産量							
		売上高							
		経営規模							
		生産量							
		売上高							
		経営規模							
		生産量							
		売上高							
	その他（　　）								
売上原価			0	0	0		0	0	0
	期首商製品棚卸高								
	当期商品仕入高								
	当期製品製造原価		0	0	0		0	0	0
		材料費							
		労務費							
		賃借料							
		その他経費							
		（減価償却）							
	期末商製品棚卸高								
売上総利益			0	0	0		0	0	0
販売費・一般管理費			0	0	0		0	0	0
	役員報酬								
	その他人件費								
	出荷販売経費								
	減価償却費								
営業利益			0	0	0		0	0	0
営業外利益									
営業外費用									
	支払利息								
経常利益			0	0	0		0	0	0
税引前当期利益									
法人税等充当額									
税引後当期利益			0	0	0		0	0	0
償還財源　A			0	0	0		0	0	0
設備投資計画　B									
資金調達									
元金償還									
資金計画　C									
差引余剰　D（A－B＋C）			0	0	0		0	0	0
短期借入金残高									
長期借入金残高									
借入金残高合計			0	0	0		0	0	0

前年実績に対する自己評価

（添付書類）　決算書